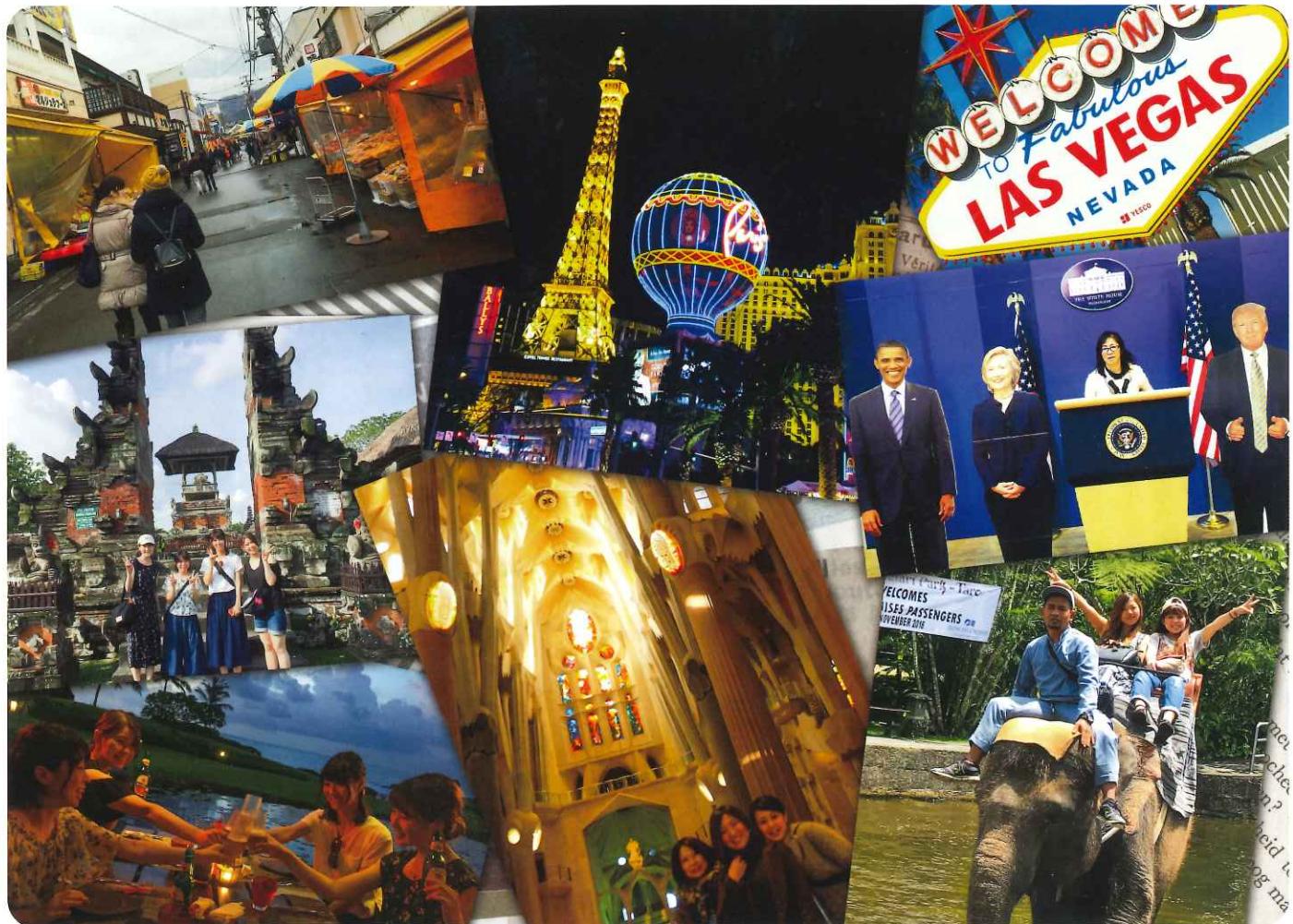


海風

UMIKAZE

Vol. III

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report



Contents

- 2.3P 院内旅行
- 4P みなとリハの行事
- 5P みなとレポート・行事食
- 6P カンボジア研修
- 7P リハビリテーション科スタッフ紹介・訪問リハの取り組み
- 8P グループ病院のご紹介

2017

バリ島

今回生まれて初の海外旅行としてバリ島に行つてきました。時期的には雨期でしたが、晴天に恵まれ3日間満喫してきました。単語レベルの英語とガイドブックを駆使して交流を図り、なにより現地の人達は気さくで優しい人が多く助けられました。そして自分が想像していたよりも食べ物がとてもおいしく絶品でした。また世界遺産の寺院も神秘的で迫力があり、マリンアクティビティでは透き通った海のきれいさに感動しました。そしてバリ島と言えばスパ。ゆったりとした時間を過ごすことができ髪も肌もつやつやになりました。まだまだ書ききれない事もありますが、とても大満足な院内旅行となりました。皆様も機会がありましたら是非、足を運んでみてください。

リハビリテーション科
作業療法士 岡 菜月

スペイン

院内旅行でスペイン（バルセロナ・マドリード）に行ってきました。世界遺産のサグラダ・ファミリアをはじめ、アントニオガウディの建築物などを観光してきました。スペイン語での標識や駅の案内に苦戦し、何とか英語表記の説明を解読しながらの旅で、切符1つ購入するのも大変でしたが、行って良かったと心から思える場所でした。天候にも恵まれ、3日間たくさんの経験をし、充実した時間を過ごす事ができました。サグラダ・ファミリアは2026年の完成に向けて未だ建築中だったので、完成後にまた行ってみたいと思います。まだまだ書ききれない事もありますが、とても大満足な院内旅行となりました。皆様も機会がありましたら是非足を運んでみてください。

リハビリテーション科
作業療法士 植村 綾子

2026年完成予定
サグラダ・ファミリア

函館

出発前日、関東では54年ぶりの記録的に早い積雪になり、初めての北海道旅行に行くか心配でしたが、幸い天候が回復し暖かさに恵まれました。2泊3日の短い旅行でしたが、函館観光を事前に調べ、行きたい場所の全てを廻ることが出来ました。有名なトラピスチヌ修道院などの教会や、坂道から見える函館港など、風情のある街並みにとても癒されました。

夜は市民感謝デーで入場無料になった函館山に行き、68年ぶりに接近する、スーパームーンと美しい夜景との奇跡のコラボレーションを見ることができ、とても感動しました。

一番楽しみにしていた食事では、函館の新鮮な地の物を使った最高の海鮮丼を頂くことができ、心もお腹も癒され、幸運に恵まれた函館旅行を満喫してきました。

機会があったら、是非もう一度訪れたいたいと思います。

2階看護副師長 伊藤 さつき

ラスベガス

12月2日から3泊5日で、ラスベガスに行つてきました。カジノで有名なラスベガスですが、空港の中にもスロットマシーンが置いており、ラスベガスに着いたと感じさせるお迎えでした。夜はライトアップされたホテルや町並みはとても綺麗で、その場にいるだけで楽しむことが出来ました。2日目にはグランドキャニオンへ行き、絶景や自然を見て・感じる事が出来ました。5日間の思い出をカメラ越しでは伝える事が出来ない為、是非ラスベガスやグランドキャニオンまで足を運んでみて下さい。

リハビリテーション科
理学療法士 石橋 実祐

みなとリハの行事

総務課 関根 望

2017
2.3
(金)

節分 豆まき

本日、2月3日は「節分」ですね。節分とは「季節を分ける」という意味合いがあり、もともとは「立春、立夏、立秋、立冬」の前日を指す言葉として使われていたそうです。暦の上では明日から「春」です。吹く風も暖かくなってきて、春の訪れを感じますね。さて、当院では今年も「豆まき」のイベントを開催致しました。

患者様にも大変楽しんで頂けたようです(*^*)

皆さんお優しい方ばかりで、優しく豆を投げていらっしゃいました(^*)

今年も皆様に福が訪れますように*+。



2017
2.10
(金)

ニューイヤーコンサート

♪ピアノデュオ ミューチェ♪のお二人にお越しいただき、ニューイヤーコンサートを開催致しました。ふるさとや東京ブギウギなど名曲と一緒に歌ったり、ピアノで演奏された笑点のテーマや上を向いて歩こうの曲と共に、患者様も鈴などでセッションを楽しんでおられました。一時間程のコンサートでしたが、参加された患者様も大変喜ばれ、素敵な時間を過ごすことができました。



2017
3.3
(金)

ひな祭り

ひなまつりとは女の子の健やかな成長をお祝いする行事です。

当院ではリハビリの一環として、紙粘土や紙コップ、千代紙などの材料を使って、ひな人形つくりを体験して頂いております。形を作って、色を入れるなど作業工程は多いのですが、皆様とても上手に作られていて、大変楽しんで頂けたようです。私たち職員も、患者様の優しい気持ちのこもった、可愛らしいひな人形にとても癒されました(*^。^*)



Minato Report

護身術の実技訓練について 2016年12月12日(木)

今回、千葉中央警察署から、4名の講師をお招きして、病院に不審者が侵入したケースと、日常生活で不審者に襲われたケースを想定した、護身術実技訓練を実施いたしました。刃物を手にした暴漢をさすまで撃退する方法や、つかまれた手を振りほどく護身術など実践的な訓練をご指導いただきました。参加した職員も、「今までニュースの中だけの出来事と思っていたが、実際に体験してとても気が引き締まりました。同僚にも正しい対処法を伝えて対応できるようになりたいです」と心掛け話をしていました。

総務課 城戸 哲也



消毒薬の勉強会 2017年2月10日(金)

薬剤科主催の勉強会を開催しました。消毒薬の基本的な使用方法から注意・効果・用途についてまでを製薬会社の方に分かりやすく説明でご指導して頂きました。

また、手指消毒についても再度徹底し、消毒薬の特性を理解するきっかけになったと思います。これから院内感染を防ぐ為に、消毒薬について勉強し安心安全な医療に取り組んで参ります。

薬剤科 宮戸 香保里



消毒剤の3要素	
使用方法	決められた正しい濃度で使用する
温度	温度が高すぎると効果は期待できない。適温だと副作用の原因になる。また、濃過ぎることは経済上、環境汚染上問題がある。
時間	微生物との接触時間を満足させる。
温度	温度は高い方が効率的。低すぎると効果は差異。20℃以上で使用する。生体に広範囲に使用する場合、加温するときは熱傷に注意する。ただし、通常、加温は不要である。

外傷システムの構築 2017年1月25日(水)

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター部長 松本尚先生にお越しいただき、救急医療の歩みと現状、課題について講義を頂きました。日本の死因第5位が不慮の外因死(病気が原因ではない死亡)であり、その救命率を上げるには、外傷システムの構築が鍵であると教わりました。外傷システムとは、「重傷外傷の患者を、いち早く正しい治療が受けられる病院に搬送する」システムです。救命された患者様が社会復帰される為にリハビリテーションが果たす役割が大きい事、病院間の連携を密にしていく重要性を学びました。

2階看護師 副主任 飛田 瑞貴



1月の行事食メニュー

行事食



- いなり寿司
- 雑煮
- おせち盛り合わせ
- ごまあえ



- 赤飯 ● 鯛の塩焼き
- 茶碗蒸し
- 紅白なます
- いちご



- ご飯 ● 天ぷら盛り合わせ
- 煮合せ
- 刺身の盛り合わせ
- いもようかん

患者さまの声

- ★いつも最高のご配慮 誠に有難う御座います。とても美味しく頂きました。
- ★お正月気分を味わう事ができ、とても嬉しいです。
- ★患者様は念願の芋ようかんを美味しそうに食べていました。(看護師)

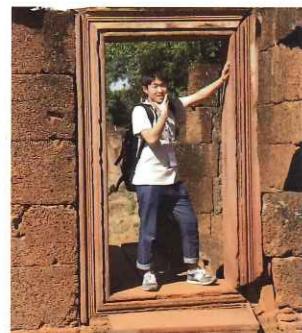


カンボジア研修

リハビリテーション科
理学療法士 菅野 裕也

2017年1月27日～1月31日にカンボジア研修へ参加させていただきました。さまざまなアンコール遺跡の観光、地雷博物館・トンレサップ湖、アンコール小児病院の視察などをさせていただき、カンボジアの生活・文化を知ることが出来ました。

アンコール遺跡では世界遺産なだけあり、沢山の異国の人々が観光に来ていて大変混雑していました。



観光・研修後の夜などの空いた時間では、他の系列病院の先輩方と町へ出掛けに行きお酒を飲んだり、買い物をしたり、現地の人と触れ合ったりと沢山の経験が出来て楽しい時間を過ごせました。



最後にカンボジアは数年前に比べれば環境は良くはなりましたが、盗難があり、水道水でお腹を下すなど不衛生な部分もあります。しかし、それ以上に自然の美しさや日本とは違う環境での良さも沢山あるので、皆様も是非、僕の第2の故郷であるカンボジアへ足を運んで見て下さい。



地雷博物館では地雷の恐ろしさ、カンボジアの戦争の歴史を知り事が出来ました。義足なども置いてあり、木材や鉄で出来ていて材質や耐久性も悪く痛みも出現しやすいと言った印象でした。

トンレサップ湖は日本の琵琶湖の約13倍以上の大さがあり、湖の上で小屋を建て生活している人や商売をしている人、学校などもありとても栄えていましたが、水は汚く臭いも強烈でした。

アンコール小児病院の視察では、強く印象を受けたのが小児患者様と病院スタッフを比較した時のスタッフの少なさです。また、医療器材不足や病院の規模や環境が日本に比べとても低いと痛感しました。スタッフが少ない為、一日中診察しても小児患者は



リハビリテーション科 スタッフ紹介



リハビリテーション科
理学療法士 鎌野 紫苑



リハビリテーション科
作業療法士 坂口 沙也加



リハビリテーション科
言語聴覚士 荒井 真由美

私はドライブや旅行をすることが好きで、休みの日には時間を見つけてよく出かけます。近場だと、房総は日帰りで一周出来るのでドライブにはおすすめです。鴨川の海鮮丼がおいしくないです!ドライブで言えば今年は県外に出て、伊豆スカイラインを走りに行



こうと思っています。旅行では、青春18きっぷを買って行けるところまで行ってみたいと思っています。



海外へ行くと日本とはまた違った価値観や雰囲気を味わえてとても刺激を受けます。まだ行った事のない国へも行ってみたいと思います。最近は気軽に旅行に行けるようになってきているので皆さんもぜひ旅行に行ってみてはいかがでしょうか。



この趣味の音楽を活かして頑張っていきたいと思っています。



この趣味の音楽を活かして頑張っていきたいと思っています。

訪問リハの取り組み

おとし10月から当院で訪問リハビリテーションが開始しました。徐々に、千葉みなどの地域を中心に利用者が増えておりますが、終了後には社会復帰された方や通所サービスに切り替えができた、家族と外出できるようになつた方などたくさんいらっしゃいます。訪問に伺う範囲は、主に千葉市中央区、美浜区、稲毛区となっています。

入院中、リハビリで動作の訓練や体力づくりをしてきたものの、いざ自宅退院すると意外と難しいことも少なくありません。実際の生活場面では体が慣れるまでに時間を要すため、病院で受けた指導も自己流になり忘れがちになってしまいます。思わぬ場面で怪我になってしまふこともあるため、訪問リハビリでは自宅での生活動作の支援やアドバイスをさせていただく他に、ご自身やご家族と一緒に外出できる環境づくりもサポートしています。



グループ病院のご紹介

新久喜総合病院



新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する公的病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、本年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

病院概要

開設日：2016年4月1日
診療科目：内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・代謝・糖尿病内科・腎臓内科・神経内科・外科・心臓血管外科（新設）・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・乳腺外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・救急科
病床数：300床 一般病棟：194床 ICU：8床 回復期病棟：98床
看護基準：入院基本料：7対1 回復期：13対1
看護単位：一般病棟4病棟・回復期病棟2病棟・ICU・手術・外来
救急搬入患者数：月約600件
手術件数：月約150件～200件

■所在地 埼玉県久喜市上早見418-1

■お問い合わせ先 TEL 0480-26-0033

江東リハビリテーション病院



オープニングスタッフ募集!
総勢200名以上の新規採用を予定!!

募集職種

医師・看護師・准看護師・看護補助者・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・放射線技師・臨床検査技師・社会福祉士・事務

たくさんのご応募お待ちしております!

■所在地 東京都江東区北砂2-15-27 ハビリス西大島201号室
江東リハビリテーション病院 開設準備室

■お問い合わせ先 TEL 03-6880-1555

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参考くださいませ。
グループ病院ホームページにもリンクできます。

千葉みなとリハビリテーション病院

<http://minato-reha.com/>



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海 風 Vol. II

平成29年5月発行

企画
発行所

千葉みなとリハビリテーション病院
広報委員会

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号
TEL : 043-245-1555 / FAX : 043-245-1558



電車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩8分

バス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「千葉みなとリハビリ病院下車」